

広報

ふだい

みんな仲良し

さくら組!



ひな壇の前で写真撮影を終えると「今度はみんなで撮ろ!」とみんなで記念撮影。仲良しのはまゆり子ども園さくら組の園児たちは4月からは立派な1年生です (関連記事16ページ)

今月の内容

地域おこし協力隊その後	2~5	みんなのひろば	8~11
教育振興運動推進大会、創価学会による図書贈呈、虫歯ゼロ表彰、3.11 防災イベントほか村の話	6~7	くらしの情報、カレンダー、各課から	12~15
		ウォッチング	16

地域おこし協力隊、その後…

地に根を張り、普代で生きる

宮崎県宮崎市出身の鬼束拓哉さんは、村地域おこし協力隊員の1期生として2015年1月1日付で村に着任し、2017年12月末で協力隊としての任期を終えました。広報係は協力隊になるまでの経緯や任期中の活動、今後の展望などを取材。取材からは普代村への愛などを感じることができました。



漠然と協力隊に

「とりあえず3年は」

「約10年東京都で働き、その後故郷の宮崎県にUターンし会社を起業しました。東京、宮崎に会社の拠点があり、日本の北にも拠点を置きたいという漠然とした思いがありました」と鬼束さん。その時に地域おこし協力隊の制度を知ったのが始まりです。

協力隊の活動を行う市町村を決める際も「青森県か岩手県…。宮崎と同じ太平洋沿岸…」と欲などはあま

りなく、漠然とした思いがありました。その条件で着任先を探していた時に見つけたのが普代村。「震災直後、野田村は訪問したことがありましたが、『普代はどうだったろう…』という感覚でした」と当時の印象は薄い様子。「まあなるようになるか」と普代での活動を決めました。

新年を控えた2014年12月31日、鬼束さんは宮崎を出発。宮崎から東京まで飛行機、東京から久慈市までバスという経路でした。バスに揺られながら、車内での年越し。「願

いは『いい年になりますように』。それだけで」と振り返ります。村への移住に関して、不安などはなかったそうです。と言うのも、その時から「普代の人に受け入れられなくても、とりあえず3年は頑張ろう」という固い決意がありました。

全てが漠然とした思いで始まった普代での協力隊の活動。ですが温かい村民の皆さんらと触れ合い、活動を通す中で鬼束さんに「普代愛」が芽生え始め、定住へとつながっていったのでした。

普代人は排他的？

芽生えた普代定住

2015年1月1日、鬼束さんは普代の地に足を踏み入れました。「雪はあるけど、思ったより寒くない」と一番に感じたと言います。それから数週間後、役場の担当者に誘われ、上区地区の新年会に出席します。「普代の人には排他的で厳しい人が多いというイメージでした」と今だから言えることと明かします。ですが、その勝手な印象は裏切られます。「皆さん気さくに話しかけてくれるいい人ばかりで、『ここなら楽しくやっていたいける』と変な手応えをつかみました」と話します。

着任してから数カ月後には、役場の担当者を通じ、堀内の丹治さんご夫婦とのつながりもできました。「3



着任当初はこんなカツラをしていましたね

Q地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは人口減少や高齢化などの進行が著しい地方で、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした定住促進制度です。平成21年に総務省によって制度化され、27年度には全国673の自治体で2,625人の隊員が活躍しています。期間は、おおむね1年以上3年以下で、鬼束さんは昨年12月に任期満了を迎えました。

年間の活動を振り返って見て、特に印象深い活動であり、つながりです」と話します。

鬼束さんには一次産業に挑戦したいという気持ちがありました。自身のホウレンソウ栽培のほか、丹治さんの畑仕事を手伝い、そのノウハウを学ぶ毎日。「そのほか、ご飯をごちそうになるなど、私生活でもたくさんお世話になりました。協力隊を終えた今でもお世話になっていきます」と今後もつながりを大事にしたいと話していました。

「活動ではないかもしれませんが、広報紙に掲載いただいた協力隊通信の反響もうれしかったです」と鬼束さん。着任してから1年後に書いた「すみませんをありがとうに」という記事は特に反響が大きかったようです。記事の内容は「普代の人はすみませんという言葉が多い印象。すみませんをありがとうに変えるだけ



てばかい合唱団へ入団。親睦を深めてきました

で相手の印象も変わるはず」というもの。「村民の人たちは普代への肯定感が薄く、これでは人が育たない」と鬼束さんは感じたようです。「普代は素晴らしいところなので、これからも普代への誇りを持ってほしいです」と願っています。

その後は、てばかい合唱団への入団やふだいまつり、消防団活動などを通し、村民との親睦を深めながら、地域おこし活動にまい進してきました。「自分の考えは『地域の人

がやるのが地域おこし』なので、自分が地域を起こしてきたという感覚はありません。逆に自分が地域の皆さんに起こしていただきました」と感謝を口にします。

協力隊として2年目が終了し、2度目の年越しを普代で迎えるころには、着任当初の鬼束さんにはなかった「普代に定住する」という気持ちが芽生え始めました。2年目くらいまで自由に活動し、充実した日々を送っていた鬼束さん。3年目に入ると環境の変化などで葛藤の日々が始まります。さらに協力隊の任期満了が近づくと、「協



はと活りに地域取
つり一地的に
ま連加積極
だ組若参加
ふ下してに
組んで

力隊終了不安定した収入源がなくなる」という不安も芽生えてきました。「そんな中でも、『普代に住む』という気持ちは強くなるばかりでした。業務に追われる日々で、家探しなども満足に行えませんでした。が、今までのつながりから、家や土地も購入できました」と話します。

地に根付く

普代で生きる

そして迎えた2017年12月28日、鬼束さんは協力隊としての任期を終えました。「任期満了が近づくときにあった不安などはその時はすでになく、とにかく頑張るしかないという気持ちでいっぱいでした」ときっぱり。それでも3年間の思い出などが走馬灯のように巡ったといいます。

鬼束さんが3年間を振り返って思うことが普代の人の良さ。顔見知りの間柄で、人との距離が近い分、はじめは戸惑いもあったと本音を漏らします。「ですがあいさつはもちろんのこと、急な雨降りなどで洗濯物を入れていただいたり、お裾分けをいただいたり、非常に助かっています。たった3年でこれほど多くの人に親しんでいただき、4年前に協力隊になり、普代に来るといふ決断をして本当によかったです」と振り返ります。

普代の食でも感じたことがあるようです。「海の幸、山の幸が豊富で、特に普代産ワカメの歯ごたえや味わいに感動しました」とのこと。みそ汁を作るときなどに使っていた市販のカットワカメ。それには

もう戻ることとはできないと話していました。おいしい海の幸と山の幸に恵まれ



12月28日、任期満了を迎えた鬼束さんに感謝状が贈られました

た普代で3年間生活し、着任当初より体重が増加してしまったという鬼束さん。実は昨年10月に入籍。奥さ

んは来月に出産も控えていて、新しい家族も増えます。「これからは家族のためにも今まで以上に頑張ります。よかつたら新居にも遊びに来てください。困るのは奥さんだけなので(笑)」と笑顔を見せます。自然豊かな普代で自身も家族も成長するため、普代の地にしっかりと根付くことを誓いました。

普代の良さの一方で感じるのが情報発信の不十分さ。「まだまだ開けていないと感じる部分もあるので、『普代の門』のような存在になりたいです」と目標を語ります。「より多くの人に普代に来てもらい、普代に関わる人が少しでも多くなるような仕組みを作りたいです。そのためには、役場のみならず、住民の皆さんのお力添えが必要不可欠です。今後ともご協力をよろしく願います」と鬼束さん。これからは協力隊員ではなく「普代人」として普代を盛り上げたいと意気込みます。

漠然とした思いで3年前に始まった鬼束さんの協力隊活動。着任当初の「とりあえず3年」と、現在の「普代で生きる」という決意の違いからは「普代愛の芽生え」が垣間見えました。

教育振興運動推進大会

活動の方向性などを探る

家庭や地域の教育力向上などを目的に平成29年度教育振興運動推進大会（同推進委主催）が2月10日、役場大会議室で開かれ、児童生徒やその保護者、地域住民ら約110人が参加しました。

開会行事の各表彰では県や久慈地区での各種大会や作文コンクールなどで活躍した児童生徒3団体24個人が表彰されました。

続いて各実践班活動報告が

行われ、5つの班が、読書活動や世代間交流活動などの成果や課題などを発表し、今後の活動の方向性などを探ったほか、県北教育事務所の則竹文仁社会教育主事から助言をいただき、さらなる運動の充実を図りました。

さらに、普代中学校元校長の木村利光先生による「一人ひとりの命が輝くために」と題した講演が行われました。木村先生は教員生活のスター



普代中前校長の木村先生による講演

トから定年退職までの教育現場での体験談などをパワーポイントを用いて説明。講演会終了後は、当時の教え子や保護者の皆さんに囲まれながら、思い出話などに花を咲かせていました。

同運動は、家庭や地域の教育力向上や教育環境の整備・充実に努めることなどを目的に行われている岩手県独自の運動です。

5年生による見学と給餌体験 体験通し、学びを深める

普代小学校（島山剛校長、児童105人）5年生によるサケの稚魚への給餌体験が2月23日、緑区の村漁業協同組合のさけ・ますふ化場で行われました。

児童たちが稚魚のいる水槽に餌をまくと、稚魚が一斉に動き出し、餌に群がりました。児童たちは素早く動く稚魚を見て、

「来た来た」と歓声を上げたり、「こつちこつち」と手招きをしたりしていました。

その後、村漁協の上下哲也さんがふ化場の業務内容やふ化の仕組みを説明。児童たちは「水槽に稚魚は何匹くらいいますか」「水温は何度くらいですか」などと質問し、上下さんの回答を熱心にメモしていました。

太田知里さんは「サケの赤ちゃんは小さくてかわいかったです。与える餌の量と一つの水槽に稚魚が20万匹いるということに驚きました。理科



餌を与える5年生の児童たち

創価学会で図書を贈呈 300冊を普代小に寄贈



贈呈式後に記念撮影を行いました

創価学会図書贈呈委員会が2月28日、普代小学校を訪れ、図書300冊と本棚を同校に寄贈しました。

図書委員会の石花葵副委員長（6年）が創価学会の松島正昭副会長から目録を受け取りました。松島副会長は「読書を通して、児童の皆さんが成長し、普代村の発展に貢

献できる、立派な人になることを期待しております」と話していました。

その後、図書委員会の正路潤之介委員長（6年）が「たくさん本を寄贈いただきありがとうございます。これからも本を大切にしながら、多くの人が本に親しめるようにしていきます」とお礼のあいさつをしました。

図書は来年度以降も5年間にわたり毎年20冊寄贈され、本年度も合わせると全400冊の寄贈となります。

虫歯ゼロなどで20人が表彰 健康な『歯』に拍手！

平成29年度第3回保健推進員会議が2月16日、村保健センターで行われ、平成29年度「3歳児むし歯ゼロ」の子ども15人と70歳で自分の歯が20本以上ある「7020」達成者3人、80歳で自分の歯が20本以上ある「8020」達成者2人の表彰式も行われました。



元気いっぱい返事をし、賞状を受け取る3歳児たち



3歳児虫歯ゼロの表彰を受けた子どもたち

村歯科診療所の藤原秀世所長は「私が村に来たころは、虫歯のある子どもの方が多く、今は逆の状況でした。今年度は特に虫歯ゼロの子どもの率が高くなり、大変うれしく思っています。今後も食生活などに気を配り、虫歯ゼロを継続していきましよう」と受賞者の皆さんをたたえました。

今年度の3歳児虫歯ゼロの子どもの率は88・2割と高い数値でした。表彰された皆さんは次のとおりです。

◆3歳児むし歯ゼロ表彰（写真1）▶前列左から▶中居杏（緑区）▶太田瑚愛（太

田名部）▶源田優太（中央区）▶高橋咲帆（中央区）▶中村朝陽（中央区）▶須田玲皇（白井）▶須田玲威（白井）後列左から▶大上純希（中央区）▶石花獅悠（堀内）▶泉川真優（芦渡）欠席▶及川琉（中央区）▶三船琉之介（中央区）▶大村翔唯（堀内）▶高橋慶旭（日区）▶前川煌琥（白井）

◆7020及び8020達成者（写真2▶左から）8020▶大上一弘（太田名部）▶金子トシ（黒崎）7020▶中村浩子（中央区）▶熊谷洋子（上区）欠席▶北折英美（緑区）（敬称略）



7020、8020 達成者の皆さん

明治、昭和の津波記念日慰霊祭



菊の花を手向け過去の教訓を胸に刻みます

3月3日には、明治と昭和の大津波で犠牲になられた人々を追悼する津波記念日慰霊祭が、中央区と太田名部のそれぞれの津波記念碑前で行われました。

中央区の津波記念碑前には消防関係者や地区住民ら約20人が参列。参列した皆さんは黙とうで犠牲者の冥福を祈り、その後、記念碑に菊の花を手向け、過去の教訓を胸に刻みました。

防災を考える日イベント

3・11忘れず、防災意識の高揚を

東日本大震災から7年を迎えた3月11日、震災の記憶を風化させず、防災意識を高め



HUGを通し、避難所での運営を模擬的に行いました

る事を目的に「防災を考える日イベント」が役場で行われ、婦人消防協力隊員ら約30人が参加しました。

参加した皆さんは避難所運営ゲーム「HUG」で模擬的に避難所での運営を行ったほか、例年行われているキャンドル点灯などが行われ、犠牲者の悼みに思いを巡らせるとともに、教訓を再度胸に刻みました。

震災の記憶を風化させず、いつまでも語り継いでいきたいと思います。



恵比寿舞で堀内地区での巡行を終えました

鵜鳥神楽保存会 鵜鳥神楽をいつまでも

村を代表する伝統芸能の鵜鳥神楽。新春に三陸沿岸各地を回る「回り神楽」で、その地方的な特色から平成27年に「国重要無形民俗文化財」に指定されました。鵜鳥神楽保存会（会員10人）と宮古市の黒森神楽が行

う巡行は、普代村を境に毎年交互に南回り、北回りに分かれて行います。平成30年は鵜鳥神楽が南回りで、釜石市や大槌町、村内で舞を披露しています。2月25日には堀内地区漁村センターで巡行を実施。山の神や恵比寿舞など、7演目を披露し、来場した地区住民らを沸かせました。演目「伊勢詣り」は三重県にある伊勢神宮へのお参りを滑稽に演じた演目。地区住民を交えた演出



堀内巡行で山の神や伊勢詣りなど、7演目の舞を披露

などもあり、会場を笑いの渦に包みました。今年の巡行で目立つのは演目の豊富さ。同会の高屋敷眞作さんは「稽古を毎週行うようにし、それが演目の充実につながっています。さらに



神楽衆の皆さんは「鵜鳥神楽は巡行を受け入れてくれる宿があつてのものです。感謝の気持ちを忘れず、いつまでも守り続けます」と話していました。

『今年成人を迎えました』

MY FRIEND Vol.116

友達の友達は…みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。今月は堀内の煤賀啄美さん(20)です。



「若さで仕事も遊びも頑張ります」と煤賀さん。

今年成人を迎えた堀内出身の煤賀啄美さん。「自由と同時に得た、たくさん権利や義務を日々実感しています」と煤賀さん。さまざまな壁にぶつかることもあると思いますが、あふれる若さで頑張りますと話していました。

そんな煤賀さんの趣味は釣り。「主に普代で釣りをするんですけど、普代はよく釣れますね。魚もおいしいですし」と話します。釣りに集中できる静かな環境も適していると絶賛していました。夜釣りにも行くそうで「明かりがなくて夜は怖いんですけど、その分、星がきれいに見えます」と釣り以外でも普代の自然の豊かさを感じているようでした。

「スポーツなどで体を動かすことも好きです。ですので家でおとなしくしていることはまずないですね(笑)」と煤賀さん。これからは仕事を頑張りたいと、アクティブに活動したいと意気込んでいました。

……Q & A……

休みの日は、釣りに行くか友達と遊びに出かけます。

時間とお金があったらしてみたいことは、いい車を買って、友達とドライブに出かけたいです。

村へ一言。みんな元気な普代村が好きです。事故などがない安心安全な村を願っています！

本はともだち

図書室へ
行こう！



畑中 弘子

◆幼児向け 『地震がおきたら』
地震がおきたらどうする？もしひとりであるときだったら？消防士さんはたすけてくれる？
どんな時でも、どんな場所でも、自分で自分を守り、協力して助けあうことが大切です。家でも一度読んでみてください。 (B1出版)



チーム・ガリレオ

◆小学生向け 『弥生時代のサバイバル』
歴史漫画シリーズの第1弾！読者と同じ現代の子どもたちが、弥生時代の日本にタイムトラベルします。この本では、謎の少女ヒミコによって弥生時代に連れてこられたサラとダイゴのきょうだいさまざまな冒険を繰り広げます。(朝日新聞出版)

普代中 普代小
はまゆり子ども園

★普代村図書室
開室時間：午前9時～午後5時
休室日：毎週月曜日
電話・FAX：36-1044

普代村図書室
普代村役場

自動車高価現金買取り
引取り・書類手続き無料

下取り査定0円の車、ローン中の車、車検切れの車など
お気軽にお問い合わせください

(有)ガレージナカタ 普代村23-22-43 TEL 35-3132

入学記念撮影
予約受付中！

キャビネ判以上ご注文の方に
MYカレンダープレゼント！
記念写真は美しく仕上げる当店へ

肖像写真士 技カトウ写真館 普代横町 Tel (35)2594

畳工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替

沢口畳店

普代村13-12-8 TEL・FAX 35-2561

～宿泊・宴会・仕出し 承ります～
北三陸 ふだい
国民宿舎くろさき荘

〒028-8351
岩手県下閉伊郡普代村第2地割字下村84番地4
TEL 35-2611
FAX 35-2872

みんなのイラスト展



かわいなお内裏さまとおひなさまだね! 滝澤きららさん (久慈市・9歳)



カラフルで上手に描けたね! 島山雄介くん (黒崎・9歳)



ひびきくんときららちゃんも上手に描けたね! 滝澤ひびきくん (久慈市・6歳)



ハイキマン上手に描けたかな? 大坪楓くん (久慈市・2歳)



お兄ちゃんと一緒に上手な絵が描けたかな? 大坪桜ちゃん (久慈市・1歳)

広報クイズ

次の2つの問題を読み、4つの答えの中から正しいものを選び、はがきで応募してください。①は6ページから、②は

7ページからの出題です。
①2月28日、創価学会から普代小学校に寄贈された本は何冊でしょう?
A 100冊 B 200冊 C 300冊

②今年度の村の3歳児虫歯ゼロの子どもの率は何割でしょう?
A 68.2% B 78.2% C 88.2%

【応募方法】はがきに答え、郵便番号、住所(地区名)、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で3人に図書カードをプレゼントします。はがきに広報ふだいの感想、「ご意見、イラストなどを書いて応募してください。」

○あて先：〒0208-8392 普代村9-13-2 普代村役場 広報クイズ係
○締め切り：4月9日(月) 当日消印有効
○2月号の答え：①-C ②-C
○応募総数：5通で5人が正解でした。抽選の結果、次の3人に図書カードをお送りします。
当選者：①大坪桜ちゃん(久慈市・1歳) ②滝澤きららさん(久慈市・9歳) ③島山雄介くん(黒崎・9歳)

福祉バスを購入しました!

村ではこのほど、新しい福祉バスを購入しました。前福祉バスの経年劣化に伴う購入で、金額は約2150万円でした。



福祉活動などで利用されます

白い車体の両側面と後部には「青の国ふだい」の文字がプリントされています。乗車定員は運転席、乗務員席を含めた35人。オートマチックトランスミッションの四輪駆動式で、2月20日から福祉活動の送迎などで運行しています。

おとうさん あのおね... 369 おかあさん



かのんちゃん (はまゆり子ども園さくら組)

こんにちは。山火です。暖かくなったり寒くなったり春が待ち遠しいですね。普代に来て2度目の冬はストーブを1台増やし、家を広々と使えています。居心地の良い暮らしを研究中です。

地域おこし協力隊通信 No.35 交流センターの改装



山火隊員



2月から交流センターの一部を改装し始めました



汚れが目立つ天井にペンキを塗りました(上=Before、下=After)

前のお通り、みんなが集まるふれあい交流センターにしたいなあと思っています。4月からはみんなのくつろぎ空間として開放できるよう準備を進めていますので、もう少しだけお待ちください。なお、図書室・閲覧室はいつも通り開館しています。

です。ご興味ある方は山火までご連絡をお待ちしております。みんなでわいわいできるイベントも開催したいと思えますので決定したらお知らせします。一緒に素敵な空間を作りませんか?お手伝いよろしくお願ひします。

まえかわかのんちゃん(前川佳音、6歳)から父・瞬さん、母・華恵さんへ
ばばはいつもおうちのことかかかれんぼとかしてあそんでくれるんだ。かっこいいおをしてやさしいんだよ。おやすみのひはおかいたのかがにつれてくれるんだ。またこんどげーむせんたーにいつてアンパンマンのげーむとかしたいな!
ままはとってもかわいがかおなんだよ。おせんたとかですごくいそがしいけど、ばどみんとんとかしてあそんでくれるんだ。いまはおさらあらいのおてつたいをするから、こんどはおせんたくをたんだり、おりよりのおてつたいをしてみたいな!

お彼岸にいかがですか?
大好評! 黒糖まんじゅう
お誕生日ケーキなどなど...
ご予約承ります!
中央区 三船製菓 ☎35-2020

おいしいとお肉とお惣菜で
新生活を応援します!!!
「肉の日セール」と「コスプレデー」も やってるよ~!
出戻り雛の甘酒おふるまい
年中無休! 8:00 から 20:00 まで
中央区 上神田精肉店 (☎35-2210)

備えて安心!
花粉症 対策
高橋薬局 中央区 電話 35-2045 FAX 35-2827

キヤッツアイ CAT'S EYE
お陰様で18周年を迎えることができました!
* OPEN 19:00~ * CLOSE SUNDAY * TEL 0194-35-3625 080-1875-1408

ふるさと応援寄付金
(2月1日～2月28日分、13人)

これまでの合計額 **40,684,221円**

戸籍の窓

2月分(敬称略・順不同)

お誕生おめでとう(3人)

三船理空翔(洋介・美和子) 中央区
前川 侑莉(正樹・彩乃) 旭日区
大村 惺絆(佑樹・優美) 堀内

ご結婚おめでとう(2組)

赤坂 真彦) 白井
後藤 愛) 青森県平川市
太田 昌希) 太田名部
佐々木海里) 久慈市

お悔やみ申し上げます(2人)

大下 アサ 堀内 85歳
佐々木チヨ 萩 牛 97歳

交通安全 対策情報

■村内の交通事故《2月》

人身事故 0件(0件)
物損事故 3件(3件)
※()内は1月からの累計

■救急車の出動件数《2月》 9件

■飲酒運転検挙状況(県交通安全対策協議会調べ)

県内33市町村中ワースト順位…**29位**
(平成29年12月31日現在)
村内の検挙者数《12月》0人(0人)
県内の検挙者数《12月》25人(335人)
※()内は1月からの累計

くらしの情報

ご存じ
ですか?

4/1、土地家屋の無料相談

岩手県土地家屋調査士会二戸久慈支部では4月1日「表示登記の日」を記念して次のとおり土地家屋についての無料相談会を開きます。

▶日時…4月1日(日)10:00～15:00

▶場所…久慈市文化会館

▶相談内容…土地の分筆・合筆・地目変更・地債更正登記、建物の新築・増築・滅失登記、土地・建物の調査測量、境界問題

▶問い合わせ先…岩手県土地家屋調査士会二戸久慈支部久慈地区事務局(☎0194-52-3730)

広報送料をお願いします!

平成30年4月から翌年3月までの1年間、引き続き「広報ふだい」の送付を希望する人は、1年分の送料を次のとおり現金または小為替などで送付するか、直接お持ちください。すでに送料を納めている人、ふるさと普代会員の方は除きます。

▶送料…①ヤマト便1,560円(130円×12カ月)②郵便1,680円(140円×12カ月)

▶送付先…〒028-8392 岩手県下閉伊郡普代村9-13-2 普代村役場総務課広聴広報係

お問い合わせは役場総務課広聴広報係(☎35-2111 内線115)まで。

国税専門官の採用試験

仙台国税局では、税務職員を次のとおり募集しています。国税専門官は国の財政を支える重要な仕事を担う税務のスペシャリストです。

▶受験資格…①昭和63年4月2日から平成9年4月1日生まれの人②平成9年4月2日以降生まれの人で次に掲げる人(1)大学を卒業した人及び平成31年3月までに大学を卒業する見込みの人(2)人事院が①に掲げる人と同等の資格があると認める人

▶申込期間…3月30日(金)から4月11日(水)まで※申込みはインターネットでの申込みとする。

インターネットで申し込めない場合や試験に関するお問い合わせなどは仙台国税局人事第二課(☎022-263-1111 内線3236)まで。

小～高校生の医療費を助成

村では、小学生から高校生までの医療保険適用分の医療費を次のとおり全額助成します。

▶助成期間…就学時から18歳に達した年度の3月31日まで

▶対象医療機関…保険適用の医療機関や薬局など

▶申請に必要なもの…医療費給付申請書、医療費の領収書、印鑑、健康保険証
申請は1カ月ごとをお願いします。学校管理下の負傷・疾病で日本スポーツ振興センター法の給付を受ける場合、そちらが優先されます。お問い合わせなどは役場住民福祉課(☎35-2113)まで。

国家公務員の採用試験

人事院では、平成30年度国家公務員の採用試験を次の表のとおり行います。

試験名	受付期間	第1次試験日
①総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)	3/30(金)～ 4/9(月)	4/29(日)
②一般職試験(大卒程度試験)	4/6(金)～ 4/18(水)	6/17(日)
③一般職試験(高卒者試験)	6/18(月)～ 6/27(水)	9/2(日)

※上記受付期間はインターネットでの受付で、開始時間は9:00からです。

申し込み方法や受験資格など、詳しくは人事院ホームページ(<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)または人事院東北事務局第二課試験係(☎022-221-2022)まで。

消防団応援の店を募集

県では、県内の消防団員に特典や割引などのサービスを提供する「いわての消防団応援の店」に登録していただける店舗や事業所を募集しています。

申し込みやお問い合わせは県総務部総合防災室(☎019-629-5151)もしくは役場総務課(☎35-2111)まで。

事故被害者家族の救済制度

自動車事故で重度の後遺症が残った人や亡くなられた人(加害者・被害者を問わず)のご家族を救済するため次の制度があります。

●交通遺児等育成資金貸与制度

▶貸与金額…一時金155,000円 月々10,000円または20,000円 入学支度金44,000円

▶貸付要件…市町村民税が非課税が均等割など

▶対象者…0歳～中学3年生

▶返還方法…原則として20年以内の均等払い(進学・病気などによる猶予制度など有)

●介護料支給制度

▶支給資格…自動車事故で、重度の後遺障害が残ったため常時または随時の介護を必要とする人

▶支給額…月額29,290円～136,880円

申し込みやお問い合わせは自動車事故対策機構岩手支所(☎019-652-5101)まで。

「駅前寄席」のご案内

次の日程で青の国ふだい「駅前寄席」を行います。駅前で落語、マジック、歌を楽しみませんか?

○日時…平成30年3月24日(土)11:00～(10:30開場)

○場所…普代村観光センター

○入場料…無料

お問い合わせなどは株式会社青の国ふだい(☎35-2411)まで。

定期無料相談

6件とも事前に予約が必要です

困っていたら相談を!

久慈地区法律相談

▶期日…4月4、11日(水)▶時間…10:30～15:30▶場所…久慈市役所▶問い合わせ先…久慈市役所生活環境課(☎0194-54-8003)

多重債務者相談

▶期日…4月26日(木)▶時間…10:00～15:00▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター▶問い合わせ先…同センター(☎0194-54-8004)

くらしとお金の安心相談会

▶日時…4月18日(水)10:00～16:00▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター▶問い合わせ先…同センター(☎0194-54-8004)

久慈保健所での相談

エイズ・肝炎ウイルス・梅毒・性器クラミジア検査、骨髄バンク登録

▶日時…4月10日(火)①エイズ・肝炎・梅毒・性器検査:15:00～17:30②骨髄バンク登録(要予約):15:00～17:30

精神保健福祉相談

▶日時…4月20日(金)13:30～(要予約)

ひきこもり相談

▶日時…4月16日(月)14:00～15:30
3件とも、問い合わせ先は久慈保健所保健課(☎0194-53-4987)

塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

めがね～コンタクトレンズデビュー!

使い捨てコンタクトレンズ販売

贈り物、記念品に…… シャチハタネーム付ボールペン
新社会人・実印銀行印セット

花粉カバー・メガネ・度付セットなど

普代村 中央区 まつば時計店 ☎35-2276

愛車の車検 お気軽にご相談ください。

早い! 安い!! 代車無料!!!

東北運輸局長指定 民間指定工場 (有)ナガサワ自工 電話 0194-35-2216 FAX 0194-35-2158



鮮やかなピンク色が庁内を彩ります



河津桜の苗木は村内数カ所に植樹されています

このほど、静岡県河津町役場から河津桜の切り枝を村に寄贈いただきました。切り枝は役場一階のエントランスホールなど、庁内数カ所に生けてあります。切り枝の蕾は開き、鮮やかなピンク色の桜が来庁する多くの人を魅了しています。

村ではおとしから「華のまち・普代村」構想プロジェクトとし、河津町やパナソニック株式会社から協力をいただきながら、役場庁舎周辺や普代浜園地など、村内数カ所に河津桜の苗木を植樹していま

◆政策推進室から 咲き誇る河津桜に期待

す。庁内を彩るピンク色の桜が、村内の各植樹場所にも咲き誇り、村民の皆さまや観光客らを魅了することに期待が寄せられます。

河津桜はソメイヨシノなどよりも早く開花し、開花時期も長く、寒さや潮風に強いという特徴があります。数十年後には、植樹した河津桜がいち早く咲く桜として県北地域に春の訪れを告げます。

財団法人自治総合センターの宝くじ助成金(コミュニティ助成事業)総額250万円を受け、ふだいまつりの上組若連で山車の台車を購入しました。

台車の骨組みや各仕掛けも完成し、来月から作成される手作り山車に活用され、今年のも



宝くじ助成金で購入した物品は地区活動などで活用されています

◆宝くじ助成 上組で山車の台車を購入 緑区で草刈り機などを購入



上組で購入した山車の台車

内の環境美化活動などで活用されています。

だいまつりでも豪華絢爛な山車が普代に秋の訪れを告げながら、村内を練り歩きます。

さらに同助成金総額140万円を受けて、緑区自治会で草刈り機と芝刈り機、除雪機、それらを収納する倉庫、スリッパを購入しました。

購入した草刈り機や除雪機は地区

普代オーシャンズ 団員募集

僕たちが一緒に野球をやろう!

まずは見学から... 興味のある方は葛形 (☎ 35-2933) まで

テープからDVDダビング

劣化やカビで見られなくなる前に

大切な思い出をDVDに永久保存!

受付対象テープ類

当店通常価格1枚120分まで1,500円(税込)

(有)坂下電化センター TEL 35-2138

日	月	火	水	木	金	土
1 (大安)	3 (先勝) はまゆり子ども園始業式	5 (先負) はまゆり子ども園入園式 普代小学校始業式 普代中学校入学式・始業式	6 (仏滅) 普代小学校入学式	9 (先勝)	11 (先負)	14 (赤口) 体育施設無料開放日
15 (先勝)	17 (仏滅)	18 (大安) 離乳食教室(受付: 12:30 ~12:45、㊟)	19 (赤口)	21 (友引)	22 (先負) 平成30年度普代村消防団特別点検	23 (仏滅)
25 (赤口) お誕生教室(受付: 12:30 ~12:45、㊟)	27 (友引)	29 (仏滅) 昭和の日	30 (大安) 振替休日	1 (赤口)	3 (友引) 憲法記念日	4 (先負) みどりの日

普代ポイントカード会からのお知らせ!!

毎月普代村共通商品券(500円)と抽選会場加盟店からのプレゼントが20名様に当たるラッキーチャンス。3、4月の抽選会場は次のとおりです。

3月 (株)マルサ嵯峨商店様 4月 まわたり靴店様

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎ 35-2132

ラッキーチャンス抽選会!

満点カードで買い物をすると抽選券がもらえます。抽選券をもらったなら、赤いのぼり旗の抽選会場へ。抽選券の有効期限は、発行日より3カ月となっておりますので、お早目に抽選にご参加ください。詳しくは加盟店店頭チラシをご覧ください。

はまゆり子ども園（長坂孝志園長、園児68人）のひなまつり会が3月2日、同園のホールで行われ、園児たちはゲームなどを行い楽しみながらひなまつりについて学びました。ひなまつり会の前から、年少から年長組までの園児が男女2人1組でひな壇の前で写真撮影。園児たちは色鮮やかな着物に身を包んで少し照れながら写真撮影をしました。今月号のウォッチングではかわいらしく着飾ったさくら組12人のお内裏さまとおひなさまを紹介します。（撮影当日は1人欠席でした）



赤坂風留くんと鎌倉愛乃ちゃん



下谷地颯人くんと金子愛結ちゃん



下谷地颯人くんと嘉藤理穂ちゃん



齋藤優吾くんと鎌倉愛乃ちゃん

さくら組13人（男7人、女5人※1人欠席）のお内裏さま、おひなさまを紹介します。



菊池夢翔くんと鎌倉愛乃ちゃん



伊藤駿成くんと道下沙朋ちゃん



工藤颯真くんと前川佳音ちゃん



中田響くんと前川佳音ちゃん

人口と世帯 2月末現在

	前月比	前年比
人口	2,769人 (-6)	(-45)
(男)	1,370人 (-4)	(-8)
(女)	1,399人 (-2)	(-37)
世帯	1,158戸 (-6)	(+1)

▼今月11日で東日本大震災から7年目を迎えました。「思い出したくない過去」ですが、教訓などを語り継ぐためにも「忘れられない過去」にしましょう▼広報係として丸5年。ミスなどで個人的に「思い出したくない広報紙」もありますが「忘れられない広報紙」として確実に自分の糧になり、次号への力にもなっています▼来月号にもその糧を生かせるかはまたわかりませんが、脳裏によぎるのは「異動」ではなく、「感謝」の2文字です▼29年度もたくさんのご協力で広報紙を発行できました。ありがとうございました。それではまた「来月」。

(下道峻聖◎)

ホッと一息